

キューピーマヨネーズ教室



2月4日(木)の3.4時間目に5年生の家庭科の授業でキューピー株式会社の出前授業を行いました。講師の矢島先生が、マヨネーズの裏技、マヨネーズの材料、工場でマヨネーズはどのように作られているかなど、楽しく教えてくださいました。最後にお土産もいただき、楽しい授業になりました。

毎年ありがとうございます！ ディレクトフォース理科実験グループ

2014年から毎年の中萩中小学校で理科実験教室を開いてくださっているディレクトフォース理科実験グループの赤堀智行先生にインタビューしました。

Q:ディレクトフォースとはどんなところですか？

A:企業や団体の役員のシニアエグゼクティブの経験者を組織化し、幅広い知見や人脈を活かして社会貢献することを目的に2002年に設立されました。

Q理科実験はいつから行っていますか？メンバーはどれくらいいますか？

A:子どもたちを理科好きに育て、大人になったら科学技術の分野での活動を夢見て、2009年から活動を開始しました。85名のメンバーで、首都圏を中心に年間180回以上の教室を開いています。被災地や離島にも行きます。

Qズバリ、中萩中小学校の子どもたちの印象は？

A:当初は、にぎやかで不安なところもありましたが、回数を重ねるたびに、たくさんの子どもたちの申し込みがあり、教室に取り組む姿勢が良くなってきました。

一昨年、理科実験とは別で中萩中小学校を訪問した時、玄関で1年生くらいの女の子が、じっと見て小さな声で「りか」、「せんせい」と笑顔で声をかけてくれました。理科実験教室から数か月たったのに、理科実験のこと、私を覚えていてくれたことに、驚きと喜びを感じました。このことは活動を続けていく上で、喜びの源となっています。

来年度の夏休みもどうぞよろしくお願いいたします。

令和2年度を 振り返って

コロナ禍の中での活動は限られたものではありませんでしたが、わくわくスクール、授業支援ボランティアなど、感染対策を取りながら、今年度も無事に活動することができました。皆さまのご協力に心から感謝いたします。

図書館ボランティアは19名の方、家庭科ボランティアは24名の方が登録してくださいました。様々な変更にも快く応じてくださり、子どもたちのために活動して下さったことに心から感謝しております。

令和3年度も、学校や地域の方との良いコミュニケーションをとり、子どもたちが安全に楽しく学校生活を送れるよう支援していきたいと思っています。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

